

歌で思い出共有を



佐賀市

佐賀市教委は市内の

子どもたちが共に口ずさめる歌を作ろうと、同市ゆかりの曲を集めたオリジナルCD「こころのうた」を制作した。

「絆」

「絆」を作成した。市立の五十二小中学校に配り、音楽の授業などで活用する。

同市で学ぶすべての子

佐賀市教委が作成したオリジナルCD「こころのうた 絆」と歌詞カード

佐賀市役所大財別館

佐賀市教委 オリジナルCD

どもたちが歌える曲を作り、大きくなって故郷を離れても記憶を共有できるようにと企画。市内在住のミュージシャン弓削田健介さん作曲の「つながってる」「やさしい歌」と、市立久保泉小の廣瀧修一教諭作詞・作曲の「ひまわりはみてるよ」を収録。さらに、市の児童・生徒が参加する合唱祭の際、エンディングに全員で歌う「きずな」を収録する。

同市教委学校教育課は「合唱やBGMなどに活用し、共通の思い出をつくってもらいたい」としている。

(矢野)